

## 第505回番組審議会報告

開催日 : 令和4年3月23日(水)  
場所 : 山形グランドホテル  
出席委員 : 相馬佳苗 副委員長／中川愛美 委員／堀内史子 委員／鈴木雅史 委員／  
水山和敬 委員／三浦真守 委員／中村出 委員／齋藤義紀 委員  
(リポート出席) 柳谷豊彦 委員長

議事内容 : ◎社側報告

1. 挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1. 番組・視聴率・制作関連 黒須 編成制作局長兼番組審議会事務局長
2. 報道関連 安部役員待遇報道局長
3. 合評番組

◇ 「ヤマガタ SDGs ミライラボ」

合評基準日 令和4年3月2日(水)、9日(水) 23:10~23:15 放送

担当: ビジネス開発部 高橋 祐也

◎その他

内容:

山形テレビの第505回番組審議会が開かれ、毎週水曜夜放送のレギュラー番組「ヤマガタ SDGs ミライラボ」を合評しました。地元の学生が県内のSDGs推進企業を訪れ、その取り組みから山形の未来を探求します。合評基準日となった3月2日、9日の放送では、食品ロスの削減や農作物廃棄の減少を目指し、規格外品の販売などを行っている企業を紹介しました。

出席した委員からは、

「限られた時間内で情報を伝えなければならないため画面の切り替えが早く、内容が入りづらい」

「ホームページでの見逃し配信は良い取り組み。ただそのページがを見つけづらく目立つような工夫を」

「SDGsという言葉や取り組みが年々浸透していくなかで、このような番組は大変意義がある」

「出演者の男女比について見直しを。男子学生の声も多く聞いてみたい」

「企業PRだけではなく、ローカルSDGsの取り組みがきちんと地域貢献に繋がっていると感じた」

「17の目標のうちどの項目にその取り組みが当てはまるか、テロップで表示されており分かりやすかった。またナレーションでも補足されるとさらに良いと思う」

「より多くの人に見てもらおう工夫をしてみても。例えば若年層だけではなく、年代別向けに制作したり、テレビ用とネット配信用で番組の作りを変えてみたり。さらなる進化を期待する」

などの意見が出されました。

以上